

Voices



# ヴォーリスだより



- 特集 -

第106回 開院記念式・永年勤続表彰

(撮影) ヴォーリス記念病院礼拝堂  
登録有形文化財(建造物)

## 巻頭言

「昨今の思い」

公益財団法人 近江兄弟社  
ヴォーリス記念病院  
脳神経外科 部長 深見 方博



# Vol. 169

2024年7月発行

## 基本理念

キリスト教の「隣人愛」と「奉仕」の業を、医療を通して実践します。  
- 私たちは、基本理念を大切にします。 -



## 「昨今の思い」



脳神経外科 部長 深見 方博

今年ももう半年近く経ち、桜も散ってつつじが満開の時期になりました。1月1日には能登半島地震がありました。私自身、阪神・淡路大震災の時には西宮の大学病院の10階で被災しており、必死で当直室のベッドにしがみ付いていたのを覚えています。テレビで地震の映像を見ると当時を思い出しますが、当日は最初何が起こったのか分からず、病棟を見に行くと非常階段を滝のように水が流れ落ちていたのが印象的でした。地震後しばらくは毎日10階まで階段で上がり、水を運んでいました。

さて、病院機能評価も無事に終わって職員はほっとしていると思いますが、病棟の再編や診療報酬改定に伴って、医療療養病棟の医療区分が非常に細くなるなど、相変わらずお国の政策に振り回されそうです。また相変わらずCOVID-19は少なからず続いており、入院前のPCR検査は、まだまだ続ける必要があります。

新病院になってから2年目となり、当院は地域医療を担う病院としての役割を果たしていかなければなりません。私自身大学は兵庫県西宮市で、周辺の尼崎や宝塚などの救急病院が主で、病院の数も多く、地域医療とはかけ離れた環境でしたので、とにかく目まぐるしい毎日でした。現在のような「働き方改革」のかけらもない時代で、未だに仕事を休むことには抵抗があり「過労死」などあり得ない時代でしたし、今のような研修医制度にも大きな疑問を抱いております。それでも時代の流れには逆らえず、今年でとうとう「高齢者」と呼ばれる年齢となりましたので、体には十分注意していこうと考えています。まだまだ家のローンもあるので倒れるわけにはいきません。

週に1回は訪問診療（往診）にも行っていますが、この地域はとにかく田んぼが多く面積も広大で、診療に回るのに距離がかなりあって、時には1日40km以上も走ることがあります。それでも直接家まで行くと、患者さんも家族さんも非常に感謝していただくのでとてもやりがいがあります。ちなみに100歳以上も2人おられて1人は4月で101歳になりましたが、実は一昨年12月に「看取り」で退院されました。その後は食事が可能となりどんどん量も増えて現在では普通の食事をたべておられる状態です。また特にリハビリはしていませんが立位可能となって現在では歩行器歩行も可能となっています。この患者さんは音楽が大好きで、特に歌うことが好きで、最近ではデイサービスに行った時も歌っておられます。

滋賀県は全国一の長寿県であり、最近は入院も90代が多くなっていますが、まず口から食べられること、前述の方のように何か目標があることが長寿の秘訣ではないでしょうか。実際に往診に行っている患者さんも寝たきりであっても食べている人は元気で落ち着いておられます。毎日食べて飲み込むことが「リハビリ」になっているのであり、食べられなくなったら「限界」が近づいてきたなど考えるべきです。

## チャプレンだより③① 「私たちの働きの背後にある祈り」

チャプレン 中村信雄

小鳥たちが讃美する中、深く頭を垂れ、毎朝、毎夕、ささげられている祈りがあります。年齢を重ねた方々が、神様のもとで静かな時間を過ごしておられます。

美しい朝を迎えることができた喜び、1日を無事に過ごすことができた感謝、神様のもとに召された大切な家族や友の平安、…。そして近江療養院が開院して以来、24時間、365日、交代しながら手当てを続けるヴォーリス記念病院の働き、近江兄弟社の働きに神様の守りがあるようにと祈っています。

その姿に、祈られる者の喜びを噛みしめ、この真実な祈りにこそ神様が応えてくださり、私たちの働きは守られているのだと感じています。人知れず祈りをささげる先達の背中を忘れることはありません。

これからも祈り、祈られる病院、近江兄弟社の働きで在り続けたいと願っています。



## メディカルフィットネスセンターってどんなところ？

スポーツトレーナー 久保 大志

**場所は？** → 旧ヴォーリス記念病院敷地内の**メレル館3階**です。

**何をする場所？** → 運動をしてもらう施設です。

**どんな活動をしているの？**

- ①近江八幡市から**筋力向上事業（パワーあっぷ）**の委託を受けています。
- ②会員として入会していただいたお客様が**トレーニング**をされています。

**どんな人が利用できるの？**

→ ほとんどの方がご利用いただけます。

**健康づくり**を目的とされる方・**病後や怪我後**の方、**年齢制限はありません**。

月会費は7,200円です。但し、医師から運動を禁止されている方、要介護認定を受けている方、精神的な疾患がある方はご利用いただけません。

**もっと詳しく教えて**

- **個別トレーニングの指導**、**ストレッチ**など1対1のサービスも実施しています。運動初心者の方、体が硬い方などはこれらのサービスをお薦めしています。トレーニング未経験の方も安心してご利用いただけます。

**その他として** → **企業へ出向いて健康づくりの講座**も実施しています。



公式Instagram



(詳細はお電話ください)

〒523-0806近江八幡市北乃庄町492

メレル館3階

電話 0748-32-5540



館内の雰囲気

# 特集

## 第106回 開院記念式・永年勤続表彰

5月24日（金）病院チャペルにて



106回開院記念式は、厳かに開催されました。表彰者のメッセージには、永年の経験や思いが込められており、感動を誘いました。

三ツ浪理事長からは、106年前の開院前の歴史を紐解いてお話いただき、我々の病院は開院当初からスピリチュアルケアを旨としていたことをお聞きました。

五月女院長からは、勤続表彰者への励ましの言葉をいただきました。永年勤務する中では、さまざまな苦労や厳しい環境があったことへのねぎらいが印象的でした。我々の働きは、将来にわたり周囲の人が評価をする貴重なものであることのお話をいただきました。



この度は永年勤務30年を迎え、表彰していただきありがとうございます。  
 沢山の方に支えていただきこの日を迎えられたことに感謝いたします。  
 これからも永続的に地域から愛される病院の一員として貢献していきたいと思ひます。  
 事務部 副部長 河瀬 ゆかり



20年を振り返ると色々なものが大きく変わりました。ちっぽけで未熟な私に役割を与え、ここまで成長させて頂きありがたく思っています。これからも病院の発展に貢献できるよう努めていきたいと思ひます。

リハビリテーション技術科 科長 森田 恵



## 「不顕性感染」について

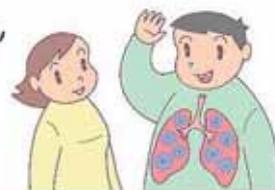
感染制御医師 (ICD) 奥野 貴史

「不顕性感染 コロナ」とGoogleで調べると、茨城大学のホームページがヒットした。

『不顕性感染とは、感染しているけれど症状が出ていない感染のこと。新型コロナウイルス感染症は、この不顕性感染の割合が高いのが特徴。ウイルスは気づかないうちに広がるので、封じ込めによって終息させることは難しく、集団免疫を獲得することによって終息を目指すことになる。コロナのような不顕性感染が多い病気の方が、感染によって治療を受けなくても免疫を獲得していく人口が多い。』

当院では患者さんの入院・転院時に新型コロナウイルスのチェックを今もしている。そのなかには、症状はないのに陽性になる、まさしく不顕性感染の状態の方が時々おられる。陰性が確認されるまで隔離された入院生活を送って頂いている。入院というイベントがなかったら、普通に生活し近くの人に感染させてしまっていたら。その感染させられた人の中に、不幸にも発症して投薬を必要としたり、入院をしたり、時には命に関わるような状態になる人がでてしまっていたら。

5類になって1年、昨夏に第9波、昨冬に第10波が来た。不顕性感染を国民にどんどんさせ、集団免疫を獲得しよう、というのが政府、厚生労働省が目指していることなのだ。感染症学的には間違った道ではないのだが、もし自分の家族が亡くなったらと思うと、何ともいたたまれない。



## 医療安全管理室の役割・活動

医療安全管理室 吉崎 直美

医療安全管理室では、病院内全部署より報告されるインシデントレポートを元に、要因分析と再発防止を支援していく活動をしています。

インシデントレポートとは、患者様や家族様、職員間で起きた様々な「ヒヤリ」とした出来事を、もう一度起こさないために振り返る報告です。人のエラーを追求する始末書のようなものではなく、根本原因を探し出し、エラーが発生しにくい組織としての環境づくりと、手順やマニュアルを見直すことを目指します。レポートが報告されると、部署を訪問して状況を確認し部署の皆さんと共に何故「ヒヤリ」としたのか、再発を防止するためにどうすれば良いのか話し合い、医療安全管理委員会、週1回の推進カンファレンス、リスクマネジメント部会でも事例に向き合い、部署の垣根を越えた対策の検討をしています。すぐに解決する課題ばかりではありませんが、「ヒヤリ」が発生するごとに振り返り、見直し、対策を立てていく課程を蓄積していくことを大切にしています。

また院内の患者相談窓口と連携し、患者様・家族様のお話を職員に繋げる役割も担っています。患者様・家族様が私たち医療者とともに参加できる、参加型の医療を目指すために、お気づきになった事をお教えいただければ幸いです。



## 看護の日

## イベントを開催しました！

2024年度は5月12～18日が「看護週間」です。当院でも健康チェック・健康相談・手洗いチェックを行いました。



桜の木に  
忘れられない  
看護エピソードを  
掲示しました。



5月12日「看護の日」は、看護の近代化に大きな足跡を残したイギリスの看護師フローレンス・ナイチンゲールの誕生日に設けられた記念日です。「看護の日」を含む1週間は、「看護週間」とし、様々なイベントや活動を行うことで、看護師の職業や働きを普及し看護の社会貢献を高めることを目指しています。

# 「感染管理認定看護師」の役割・活動

認定看護師 岩本 綾子

私は昨年からヴォーリス記念病院で感染管理認定看護師として活動している岩本綾子と申します。この4年間は新型コロナウイルス感染症により、日常生活の感染症に対する価値観が大きく変化したのではないのでしょうか。この変化は中小規模の医療機関や高齢者施設などにおいて、感染対策の底上げが課題であることが認識され私が認定看護師を目指すきっかけとなりました。

感染管理認定看護師は感染対策における高度な専門知識や実践力を持ち、医療関連感染サーベイランスの実践、施設の状況の評価、感染予防・管理システムの構築などを行うとされています。私は活動を始めたばかりで、院長はじめ奥野医師、院内感染防止対策委員会の皆さんに助けていただく毎日です。職員の皆さんに病院施設の取り組みをわかりやすくお伝えして、看護ケアの実践に繋げていただけるように心がけています。

今後は病院施設だけでなく地域に看護現場が広がることが予想され、2024年度の診療報酬改定では、医療機関と高齢者施設などとの更なる連携強化が推進されます。地域の皆さんが安心して療養出来て、相談できる施設である事を目指しお手伝いできればと考えています。

## 【主な活動】

- ・医療関連感染サーベイランス（監視）の実施  
各種感染の発生状況を調査監視する
- ・院内ラウンド  
感染対策が遵守できているか確認、把握、指導
- ・職員への感染対策教育を実施
- ・感染対策マニュアルの作成と感染管理システムの構築
- ・職員や患者さんからの感染症に関する質問や相談に応じる



安全な医療環境を提供します！

管理栄養士ようちゃん  
おススメ！

## 新しい低栄養の診断基準 「GLIM基準とは？」

6月の診療報酬改定に合わせて当院の栄養科では「GLIM基準」を導入しました。GLIM基準とは2018年に世界の臨床栄養学会などにより策定された「低栄養の診断基準」です。近年、低栄養によって引き起こされる治療効果の低下や合併症のリスクが明らかになっており、低栄養対策が重要視されるようになりました。しかし、国際的な診断基準が無く、国や地域によって差異が生じていました。これを解決するために考えられたのがGLIM基準です。この基準により世界的に一貫した栄養状態の評価が可能となり、より効果的な栄養療法が提供されることが期待されています。

### GLIM基準による低栄養の診断

【表現型・病因の2つの組み合わせで診断】

表現型

原因

- ①意図しない体重減少
- ②低BMI
- ③筋肉量減少

- ①食事摂取量減少・消化吸収能低下
- ②疾患による負荷・炎症の関与

2項目の1つ以上該当

3項目の2つ以上該当

診断

低栄養

重症度判定

※体重減少率・筋肉量減少・低BMIから判定

体重減少率

筋肉量減少

低BMI

これらの表現型基準でより高度な基準値を超えるものがあるか？

はい

いいえ

重度低栄養

中等度低栄養

国や地域、施設を問わず、一貫した  
栄養状態の評価が可能です。



# 医師紹介

## 消化器外科

### 奥川 郁 (おくがわ かおり)

【経歴】平成5年 京都府立医科大学医学部 卒業

【専門分野】消化器外科：（胃癌、大腸癌、肝臓癌の手術など）

日本外科学会指導医・専門医

日本消化器外科学会指導医・専門医

今年4月に着任いたしました奥川と申します。

消化器外科医として31年間手術に携わってきました。がんの手術だけではなく、前任の健和会大手町病院（北九州市）では腹部外傷手術、腹部緊急手術の経験を多くしています。

さまざまな患者さんとの出会いを通じて、患者さんにとって術後の生活に影響を与えない手術などないことや、がんの再発リスクがなくなってからもフォローが必要な患者さんがいらっしゃると感じています。特に胃切除術後の患者さんは術後10年たってから栄養障害などが明らかになることが多く、フレイル予防などが必要です。消化器術後の生活で不安のある方の外来診療など、人生100年時代に生きるみなさんの生活がより良いものとなるように外科医として関わっていきたく思います。

また、肛門疾患診療の経験が多いため、女性外科医である特色も生かして痔疾（いぼち、きれぢ、痔瘻）などもご相談いただけたらと考えています。

地域医療に貢献していく所存でございます。よろしくお願いいたします。



#### 予約ご案内

<外科> 金曜日

診察：9時～12時  
予約制

当院の予約診の受診をご希望の方は、下記よりご予約をお願い致します。予約多数の場合は、希望日に予約がお取りできないことがありますので、お早めにお電話下さい。

**Tel : 0570-01-5211**

月～土曜日（祝祭日・年末年始を除く）14：00～17：00

## シリーズ「放射線科について」①

診療放射線技師 川嶋 勇次

当院の放射線科には一般撮影装置（レントゲン装置）・CT・骨塩定量装置・X線TV装置・MRIがございます。

「放射線」と聞くと原子爆弾・原発を想像して、怖い・危ないというネガティブな印象を持たれる方もおられるかと思いますが、医療で使用している放射線は、人体に影響が出る値より遥に少なく、例えば胸のレントゲン1枚の線量は0.06mSv（ミリシーベルト）で、1年間に宇宙や食物から受ける自然放射線の線量2.4mSv（ミリシーベルト）より低い値となっています。CT検査では国の定めたガイドラインの値を参考に、検査ごとにシステムで線量管理を行い、患者さんのリスクよりも利益を上回るように検査を行っています。

また、放射線だけでなく磁石を使用して体の断面像を撮影するMRI検査も行っております。丸い穴の中に入るのでCTとよく似ていますが、放射線を使うか磁石を使うかの違いがあります。医師が検査を依頼される際には、CT・MRIそれぞれの特徴を生かして検査の振り分けを行って依頼されています。

CT・MRI検査については、次号でお話しいたします。

放射線科の検査でご不明な点がございましたら、いつでもご相談ください。



## 病院からの お知らせ

### ◆ 出前講座のご案内 ◆

ヴォーリス記念病院では、地域の皆様の交流と健康づくりのお手伝いの一環として、当院医療スタッフが地域に出向き、医療や健康に役立つ専門的知識・技術などを紹介します。

地域の皆さまの健康保持増進や疾病予防などのお役に立てればと願っております。ぜひご利用ください。

【お問い合わせ】ヴォーリス記念病院 企画渉外課  
TEL：080-9590-5725（直通）  
※詳細は、ホームページにてご確認頂けます。



## 納得して人生の最期を迎える大切さを本に 当院ホスピス医 細井 順 かな

### 「ひとりでは死ねないーがん終末期の悲しみは愛しみへ」

外科医だった細井医師は1996年にホスピス医となり、自身も2004年に腎臓がんの患者になった体験を持ちます。

死を知っている動物は人間だけといわれます。ホスピスですごく患者さんたちと語り合ったことをまとめました。そこにあるのは、豊かな人生と納得した死です。気ぜわしく心もとない現代社会にも、その人らしい人生の手ごたえが垣間見えます。ご一読くださいませ。



ひとりでは死ねない  
がん終末期の悲しみは愛しみへ



## 公益財団法人 関西盲導犬協会への募金箱のご寄付について

募金箱は各階にて設置しております。皆様の温かいご支援、心よりお礼申し上げます。

目の不自由な方々の社会生活をサポートする社会へ盲導犬の育成とその無償貸与が安定的に続きますように盲導犬たちが健康で幸せな時間を過ごせますように



今後とも募金箱の設置を通じて当協会の事業を支援させて頂く所存です。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

～ いつでも どこでも あなたと いっしょ ～

盲導犬がいると出かけたい時に出かけられる。歩くことを気にせず何事にもチャレンジできるようになりました。いつも元気をもらっています。  
～盲導犬ユーザーの声～

この度のご支援、誠にありがとうございます。

私たちと共に歩んでくださるご厚意に

心から感謝申し上げます

職員一同



ホームページ



X

Facebook  
Instagram  
YouTubeは  
ホームページから  
ご覧ください。



公益財団法人  
関西盲導犬協会  
KANSAI GUIDE DOGS FOR THE BLIND ASSOCIATION

## 地域療養支援部

患者様やご家族様に住み慣れた生活の場で、安心して療養し生活を送って頂けるようサポートします！

- ・健康保険、介護保険等の社会保障制度について
- ・在宅での生活、介護についての不安
- ・施設の入所や利用について
- ・地域の病院、開業医の皆様からの受診、入院依頼

※総合受付の並びの4番相談窓口まで、お気軽にご相談ください。

TEL (0748) 32-5221 (直) / FAX (0748) 36-5412 (直)

〒523-0805 滋賀県近江八幡市円山町927-1

電話：0570-01-5211

FAX：0748-32-2152（代表）

\*シャトルバス（無料送迎）あります。

### ●編集後記●

病院の周りには、水のはった田んぼ、山々の緑、澄んだ青い空がキラキラと心癒される景色の中、散歩やジョギングをされる方を見かけます。出前講座でも体力維持について関心が高く、私も簡単なストレッチを取り入れようと思う今日この頃です。

【編集・発行】公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 企画渉外課

公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院